



曽於市へようこそ



～市内の地域振興住宅へお住まいのご家族を紹介します～

お二人は、8年前に結婚され都城市に住んでおられました。

ご主人の実家は財部町。市報で振興住宅のことを知り平成23年4月から入居しています。

ご主人の光示さんは、都城市清掃公社勤務。奥さんの順子さんは熊本県山鹿市の出身で二人の子どもを小学校と保育園へ送り出したあとは、実家で牛の世話など手伝っているそうです。

馬立地区には5軒の振興住宅があり「生活も子育ても恵まれた環境です。」と奥様は満足そう。

「何か要望は?」「とにかく地域の子ども達がよく集まるんですよ。隣接地に公園が欲しいですね。」との声。

お隣りの奥様方も集まりご賛同。同世代の交流も楽しそうな財部町馬立地区の振興住宅団地でした。



園田 光示さん (40歳)

順子さん (34歳)

七星ちゃん (6歳)

財部南小1年生

泰生くん (4歳)

きらり保育園ばんだ組(年中)

市内各小中学校の運動会が今年も盛大に行われました。一人ひとりの熱気は昔より今の方が高そうです。

財部町中谷小学校は児童数12名です。運動会は校区をあげての最大イベント。中学生も高校生も運営のお手伝い。

自治会対抗の競技も盛りだくさん。やっぱり主役は児童の皆さん。当日は午前中小雨でしたがドロコになりながらも最後まで熱演でした。フレイ、フレイ、ナカタニ!(土屋)



表紙によせて

編集後記

2020年の第32回夏季オリンピック・パラリンピックの開催が東京に決まりました。前回は新幹線の開通・テレビの保有率87%と高度経済成長の真つただ中であり、戦災の復興の象徴として国民が高揚した大会でした。

今回は東日本大震災からの復興、インフラの整備などが進み、地方への恩恵と経済再生、またスポーツの力によって若者の元気と明るい地域社会づくりにつながることが期待されます。

市議会では、議会の責務の充実とともに、市民との対話を通じ市民の政策参加を推進し、また公平性と透明性のある政策形成に努め、議員の資質向上を図りながら市民の負託に応えて参ります。(九日)

曽於市議会議員投票日

11月17日(日)

現職市議会議員の任期

11月30日まで

発行責任者
議長 谷口 義則

〃 〃 〃

土屋 健一

委員長 八木 秋博
副委員長 九日 克典
委員 今鶴 治信
委員 久長 登良男
委員 海野 隆平
委員 土屋 健一

議会広報等調査
特別委員会



今号で最後の編集になりました。ご愛読頂きありがとうございました。改選後も読みやすい紙面づくりに心がけていきます。